

# 入札説明書

[農学情報基盤センターコンピュータシステム一式]

令和3年5月

国立大学法人帯広畜産大学

国立大学法人帯広畜産大学の特定調達契約に係る入札公告(令和3年5月6日付け)に基づく入札等については、政府調達に関する協定(平成7年条約第23号)、国立大学法人帯広畜産大学会計規則(平成16年4月8日規則第2号)、国立大学法人帯広畜産大学政府調達に関する事務取扱規程(平成16年4月8日規程第91号)、国立大学法人帯広畜産大学契約事務取扱規程(平成16年4月8日規程第90号)、「物品に係る政府調達手続について(運用方針)(平成6年3月28日アクション・プログラム実行推進委員会決定)」及び入札公告に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

## I 入札及び契約に関する事項

### 1 契約担当役等

- (1) 契約担当役
- (2) 所属部局名 国立大学法人帯広畜産大学  
国立大学法人帯広畜産大学事務局長 藤波豊彦  
◎調達機関番号 415
- (3) 所在地 〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地  
◎所在地番号 01

### 2 調達内容

- (1) 品目分類番号 14
- (2) 借入件名及び数量  
農学情報基盤センターコンピュータシステム 一式
- (3) 調達件名の特質等  
借入物品の性能等に関し、契約担当役が入札説明書で指定する特質等を有すること。(詳細は、別冊仕様書による。)
- (4) 借入期間  
借入期間は、令和4年2月1日から令和9年2月28日までとする。
- (5) 借入場所  
帯広畜産大学農学情報基盤センター 他
- (6) 入札方法
  - ① 総合評価のための性能、機能、技術等に関する書類(以下「総合評価のための書類」という。)を提出しなければならない。(必要書類の種類及び部数については、「別紙1」を参照)
  - ② 競争加入者又はその代理人(以下「競争加入者等」という。)は、賃貸借料金の前払いの有無等の契約条件を別冊契約書(案)に基づき、十分考慮して入札金額を見積るものとする。  
また、借入物品の本体価格のほか、輸送費、保険料、関税等納入に要する一切の諸経費を含め入札金額を見積るものとする。
  - ③ 入札金額は、1ヶ月当たりの単価を記載すること。なお、落札決定に当たっ

ては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、競争加入者等は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を記載した入札書を提出しなければならない。

(7) 入札保証金及び契約保証金 免除

### 3 競争参加資格

(1) 国立大学法人帯広畜産大学契約事務取扱規程第4条及び第5条に規定される次の事項に該当する者は、競争に参加する資格を有さない。

- ① 未成年者（婚姻若しくは営業許可を受けている者を除く。）、成年被後見人、被保佐人及び被補助人並びに破産者で復権を得ない者なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている場合は、これに当たらない。
- ② 以下の各号のいずれかに該当し、かつ、その事実があった後3年を経過していない者（これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についてもまた同じ。）
  - (ア) 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造その他を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
  - (イ) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正の利益を得るために連合した者
  - (ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
  - (エ) 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
  - (オ) 正当な理由がなくして契約を履行しなかった者
  - (カ) 前各号のいずれかに該当する事実があった後3年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者

(2) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）又は本学の競争参加資格のいずれかにおいて、令和3年度に北海道地域の「役務の提供等（offer of services）」のA又はB等級に格付けされている者であること。

なお、競争参加資格を有しない競争加入者は、速やかに資格審査申請を行う必要がある。競争参加資格に関する問い合わせは、令和2年3月31日付け号外政府調達第58号の官報の競争参加者の資格に関する公示の別表に掲げる機関で受け付けている。本学における問い合わせ先は、次のとおり。

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地  
国立大学法人帯広畜産大学経理課経理総括係  
TEL 0155-49-5234（直通）

(3) 入札公告において法令等の定めによる許認可等に基づいて営業を行う必要が

ある者から調達する場合にあっては、その許認可等に基づく営業であることを証明した者であること。

- (4) 入札公告において日本工業規格を指定した場合にあっては、当該規格の物品を納入できることを証明した者であること。
- (5) 入札公告において特定銘柄物品名又はこれと同等のものと特定した場合にあっては、これらの物品を納入できることを証明した者であること。
- (6) 入札公告の物品等を、第三者をして貸付しようとする者にあっては、当該物品を入札者自ら貸付けできる能力を有するとともに、第三者をして貸付けできる能力を証明した者であること。
- (7) 入札公告においてアフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていることとした場合にあっては、当該体制が整備されていることを証明した者であること。
- (8) 公正性かつ無差別性が確保されている場合を除き、本件調達の仕様の策定に直接関与していない者であること。
- (9) 調達のための調査を請け負った者又はその関連会社でないこと。（当該者が当該関与によって競争上の不公正な利点を享受しない場合を除く。）
- (10) 本件調達の入札において、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」（昭和22年法律第54号。以下「独占禁止法」という。）に違反し、価格又はその他の点に関し、公正な競争を不法に阻害するために入札を行った者でないこと。
- (11) 契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

#### 4 入札書の提出場所等

- (1) 入札書及び総合評価のための書類の提出場所、契約条項を示す場所並びに問い合わせ先

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学経理課契約係長 原崎 眞弥

TEL 0155-49-5249（直通）

- (2) 入札説明会の日時及び場所

令和3年5月10日 14時00分

帯広畜産大学本部棟大会議室

（Zoomによる遠隔地からの参加を可とする。）

- (3) 入札書及び総合評価のための書類等の受領期限

令和3年6月30日 17時00分

（郵送する場合には、受領期限までに必着のこと）

- (4) 入札書及び総合評価のための書類等の提出方法

- ① 競争加入者等は、別冊の仕様書、総合評価基準、契約書（案）等を熟覧のうえ入札しなければならない。この場合において、当該仕様書等に疑義がある

場合は前記4の(1)に掲げる者に説明を求めることができる。

- ② 競争加入者等は次に掲げる事項を記載した入札書(別紙2)を作成し、直接に提出する場合は封書に入れ封印し、かつ、その封皮に氏名(法人の場合はその名称又は商号)及び「令和3年8月16日開札〔農学情報基盤センターコンピュータシステム一式〕の入札書在中」と朱書しなければならない。

(ア) 賃貸借物品名

(イ) 入札金額

(ウ) 競争加入者本人の住所、氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)及び押印(外国人の署名を含む。以下同じ)

(エ) 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印

- ③ 郵便(書留郵便に限る。)により提出する場合は二重封筒とし、表封筒に「令和3年8月16日開札〔農学情報基盤センターコンピュータシステム一式〕の入札書在中」と朱書し、中封筒の封皮には直接に提出する場合と同様に氏名等を朱書し前記4の(1)宛に入札書の受領期限までに送付しなければならない。なお、テレックス、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。

- ④ 競争加入者等は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。

- ⑤ 競争加入者等は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができない。

#### (5) 入札の無効

入札書で次の各号の一に該当するものは、これを無効とする。

① 入札公告及び入札説明書に示した競争参加資格のない者の提出したもの

② 賃貸借物品名及び入札金額のないもの

③ 競争加入者本人の氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)及び押印のない、又は判然としないもの

④ 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印のない、又は判然としないもの(記載のない、又は判然としない事項が、競争加入者本人の氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)又は代理人であることの表示である場合には、正当な代理であることが代理委任状その他で確認されたものを除く。)

⑤ 賃貸借物品名に重大な誤りのあるもの

⑥ 入札金額の記載が不明確なもの

⑦ 入札金額の記載を訂正したものでその訂正について印の押してないもの

⑧ 入札公告及び入札説明書において示した入札書の受領期限までに到達しな

かったもの

- ⑨ 入札公告及び入札説明書に示した競争加入者等に要求される事項を履行しなかった者の提出したもの
- ⑩ 国立大学法人帯広畜産大学政府調達に関する事務取扱規程第8条第3項の規定に基づき入札書を受領した場合で、当該資格審査が開札日時までに終了しないとき又は資格を有すると認められなかったときのもの
- ⑪ 独占禁止法に違反し、価格又はその他の点に関し、公正な競争を不法に阻害したと認められる者の提出したもの（この場合にあっては、当該入札書を提出した者の名前を公表するものとする。）
- ⑫ その他入札に関する条件に違反したもの

(6) 入札の延期等

競争加入者等が相連合し、又は不穩の挙動をする等の場合であって、競争入札を公正に執行することができない状況にあると認められるときは、当該入札を延期し、又はこれを廃止することがある。

(7) 代理人による入札

- ① 代理人が入札する場合は、入札時までに代理委任状(別紙3)を提出しなければならない。
- ② 競争加入者等は、本件調達に係る入札について他の競争加入者の代理人を兼ねることができない。

(8) 開札の日時及び場所

令和3年8月16日 14時00分  
帯広畜産大学本部棟中会議室

(9) 開札

- ① 開札は、競争加入者等を立ち合わせて行う。ただし、競争加入者等が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。
- ② 開札場には、競争加入者等並びに入札事務に関係のある職員（以下「入札関係職員」という。）及び前記①の立会職員以外の者は入場することはできない。
- ③ 競争加入者等は、開札時刻後においては、開札場に入場することはできない。
- ④ 競争加入者等は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ、身分証明書を提示しなければならない。この場合、代理人が前記4の(7)の①に該当する代理人以外の者である場合にあっては、代理委任状を提出しなければならない。
- ⑤ 競争加入者等は、契約担当役が特にやむを得ない事情があると認められる場合のほか、開札場を退場することはできない。
- ⑥ 開札場において、次の各号の一に該当する者は当該開札場から退去させる。
  - (ア) 公正な競争の執行を妨げ又は妨げようとした者
  - (イ) 公正な価格を害し又は不正の利益を得るために連合をした者

- ⑦ 開札をした場合において、競争加入者等の入札のうち、予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札を行う。この場合において、競争加入者等のすべてが立ち会っている場合にあつては直ちに、その他の場合にあつては別に定める日時において入札を行う。

## 5 その他

- (1) 契約手続きに使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨
- (2) 競争加入者等に要求される事項
- ① この一般競争に参加を希望する者は、封印した入札書に別封の総合評価のための書類を、前記3の競争参加資格を有することを証明する書類（以下「競争参加資格の確認のための書類」という。）とともに、前記4の(3)の入札書の受領期限までに提出しなければならない。
- ② 競争加入者等は、開札日の前日までの間において、契約担当役から総合評価のための書類及び競争参加資格の確認のための書類その他入札公告及び入札説明書において求められた条件に関し、説明を求められた場合には、競争加入者等の負担において完全な説明をしなければならない。
- ③ 競争加入者等又は契約の相手方が本件調達に関して要した費用については、すべて当該競争加入者等又は契約の相手方が負担するものとする。
- (3) 競争参加資格の確認のための書類及び総合評価のための書類
- ① 競争参加資格の確認のための書類及び総合評価のための書類は、別紙1により作成する。
- ② 資料等の作成に要する費用は、競争加入者等の負担とする。
- ③ 契約担当役は、提出された書類を競争参加資格の確認並びに総合評価の実施以外に競争加入者等に無断で使用することはない。
- ④ 一旦受領した書類は返却しない。
- ⑤ 一旦受領した書類の差し替え及び再提出は認めない。
- ⑥ 競争加入者等が自己に有利な得点を得ることを目的として虚偽又は不正の記載をしたと判断される場合には、評価の対象としない。
- (4) 落札者の決定方法 総合評価落札方式とする。
- ① 前記4の(4)に従い書類・資料を添付して入札書を提出した競争加入者等であつて、前記3の競争参加資格をすべて満たし、入札説明書において明らかにした性能、機能、技術等（以下「性能等」という。）の要求要件のうち必須とされた項目の最低限の要求要件をすべて満たし、当該競争加入者等の入札価格が契約事務取扱規程第16条の規程に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内であり、かつ、当該競争加入者等の入札価格の得点に当該競争加入者等の申込みに係る性能等の各評価項目の得点の合計を加えて得た数値の最も高い競争加入者等をもって落札者とする。
- ② 落札者となるべき者が2人以上あるときは、直ちに当該競争加入者等にくじ

を引かせ、落札者を決定するものとする。また、競争加入者等のうち出席しない者又はくじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係ない職員がこれに代わってくじを引き落札者を決定するものとする。

- ③ 入札公告において特定銘柄物品名又はこれと同等のものと特定した場合において、競争加入者等からの同等のものを提供するとの申し出により入札書を受領した場合で、競争加入者等から提出された資料等に基づき開札日の前日までに同等の物品であると判断した場合にのみ当該者の入札書を落札決定の対象とする。
- ④ 契約担当役は、落札者を決定したときは、その日の翌日から7日以内に、落札者を決定したこと、落札者の氏名及び住所並びに落札金額を、落札者とされなかった競争加入者等に書面により通知する。また、落札できなかった競争加入者等
- ⑤ は、落札の相対的な利点に関する情報（当該競争加入者等と落札者のそれぞれの入札価格及び性能等の総合評価得点）の提供を要請することができる。
- ⑥ 落札者が、指定の期日までに契約書の取り交わしをしないときは、落札の決定を取り消すものとする。

(5) 手続における交渉の有無 無

(6) 契約書の作成

- ① 競争入札を執行し、契約の相手方が決定したときは、契約の相手方として決定した日から7日以内に契約書の取り交わしをするものとする。
- ② 契約書を作成する場合において、契約の相手方が遠隔地にあるときは、まず、その者が契約書の案に記名押印し、更に契約担当役が当該契約書の案の送付を受けてこれに記名押印するものとする。
- ③ 前記②の場合において、契約担当役が記名押印したときは、当該契約書の1通を契約の相手方に送付するものとする。
- ④ 契約担当役が契約の相手方とともに契約書に記名押印しなければ、本契約は確定しないものとする。
- ⑤ 総合評価において評価した性能等については、すべて契約書にその内容を記載するものとする。

(7) 支払条件

賃貸借料金は毎月払いとし、契約の相手方から提出された適正な請求書を受理後40日以内に支払うものとする。



## Ⅱ 技術及び総合評価に関する事項

### 1 借入件名の仕様

借入件名の仕様は、別冊仕様書のとおりとする。

### 2 総合評価に関する事項

#### (1) 評価項目

総合評価落札方式適用において評価対象となる項目は、別冊総合評価基準に明示され、評価は明示された評価項目に基づいて行われる。

#### (2) 必須とする項目及びそれ以外の項目

必須とする項目については、別冊の総合評価基準及び仕様書によって示される最低限の要求要件をすべて満たしているか否かを判定し、満たしていないものについては不合格とする。

また、必須とする項目で最低限の要求要件を超える部分の評価項目及び必須とする項目以外の項目については、総合評価基準に基づき項目毎に評価する。

#### (3) 得点配分

得点配分は、総合評価基準に規定された配分方法によって行われる。

#### (4) 評価方法

- ① 入札価格に対する得点配分と性能等に対する得点配分は等しいものとする。
- ② 入札価格の得点は、入札価格を予定価格で除して得た値を一から減じて得た値に入札価格に対する得点配分を乗じて得た値とする。
- ③ 性能等に対する得点は、必須とする項目で最低限の要求要件を超える評価項目及び必須とする項目以外の項目については、提出された総合評価に関する資料に基づき、総合評価基準によって上記2の(3)で示される得点配分に従い得点を与える。また、ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価基準を設け加点を行う。
- ④ 上記②と③の得点の合計を加えて得た数値により評価する。

#### (5) 総合評価のための書類

総合評価のための書類については、別紙1に示された書類及び部数を入札書とともに提出するものとする。

#### (6) 仕様書等の照会先

別冊仕様書及び総合評価のための書類等に関する問い合わせ先・照会先は次のとおり。

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地  
帯広畜産大学経理課契約係長 原崎 眞弥  
TEL 0155-49-5249 (直通)

### 3 調達件名の検査等

- (1) 落札者が入札書とともに提出した総合評価のための書類の内容は、仕様書等と

同様にすべて納入検査等の対象とする。

- (2) 納入検査終了後、当該物品を使用している期間中において、落札者が提出した総合評価のための書類について虚偽の記載があることが判明した場合には、落札者に対して損害賠償等を求める場合がある。

### Ⅲ その他

- |    |   |                        |
|----|---|------------------------|
| 別紙 | 1 | 競争参加資格の確認及び総合評価のための書類等 |
| 別紙 | 2 | 入札書                    |
| 別紙 | 3 | 委任状                    |

- |   |   |        |
|---|---|--------|
| 別 | 冊 | 仕様書    |
| 別 | 冊 | 総合評価基準 |
| 別 | 冊 | 契約書（案） |

## 別紙 1

### 競争参加資格の確認及び総合評価のための書類等

#### 1. 競争参加資格の確認のための書類

- (1) 令和 3 年度の資格審査結果通知書（全省庁統一資格）の写し…………… 1 部
- (2) 法令等の定めによる許認可等に基づいて営業を行う必要がある場合にあっては、その許可書の写し…………… 1 部
- (3) 入札公告において日本工業規格を指定した場合にあっては、当該規格の物品を納入できることを証明した書類…………… 1 部
- (4) 入札機器を貸付けできることを証明する書類（代理店証明書等）…………… 1 部
- (5) 物品に係る迅速なアフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていることを証明する書類…………… 1 部
- (6) 入札公告に示した物品等を、第三者をして貸付しようとする者にあっては、当該物品を入札者自らが貸付けできる能力を有するとともに、第三者をして貸付けできる能力を証明する書類…………… 1 部

#### 2. 総合評価のための書類

- (1) 入札機器の技術仕様書…………… 7 部  
技術仕様書は別冊の仕様書に示す技術的要件及び総合評価基準に示す性能等を評価するための項目に応じて、入札機器の性能等を数値又は具体的な表現で記載すること。（別紙留意事項参照）
- (2) 入札機器の構成図・構成内訳（別紙留意事項参照）…………… 7 部
- (3) 入札機器のカタログ…………… 7 部
- (4) 入札機器の搬入、据付、調整等の日程表…………… 7 部
- (5) 入札機器の定価証明書（月額）…………… 1 部
- (6) 参考見積書（月額）…………… 1 部
- (7) 国立大学法人への納入実績（賃貸借）…………… 1 部
- (8) ワーク・ライフ・バランス推進に係る認定証等（写）…………… 1 部

## 留意事項

○入札説明書 別紙1の「2 総合評価のための書類(1)及び(2)」作成における留意事項

### (1) 入札機器の技術仕様書

提案に際しては、下記の書式を用い、提案システムが本仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいは、どのように実現するかを要求要件ごとに具体的に分かり易く記載すること。したがって、本仕様書の技術的要件に対して、単に「はい、できます」「はい、有します」といった回答の提案書の為、提出された資料が調達側で不明確であると判断した場合は、技術的要件を満たしていない資料とみなすので、十分注意して作成すること。カタログやマニュアル等を参照する場合、ページや行を必ず明記し、単に「XXX のカタログを参照」といった表現はしないこと。

#### 入札機器の技術仕様書<記入例>

項目	要求要件	提案内容	資料番号	参照ページ	備考
I-(2)-3)-ア	XXX は XXX であること。	XXX 製の XXX を XXX する。	資料○	○ページ○行目に記述	

### (2) 入札機器の構成図・構成内訳

各サーバ/各クライアントの仕様は技術的要件に記載されているが、大学側では、すべて統合的に動作して1つのシステムと考えている。このため、提案者は大学側が要求している

内容を十分に把握した上で提案者が考えるシステム全体図を作成して提出すること。

また、構成内訳の提案物品の数量と総合評価のための提出書類(5)の定価証明書(月額)の数量と一致していること。

別紙2【競争加入者本人が入札する場合】

入 札 書

賃貸借物品名 農学情報基盤センターコンピュータシステム一式

入 札 金 額 月 額 金 円也

国立大学法人帯広畜産大学役務請負契約基準を熟知し、仕様書に従って上記の物品を賃貸借するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記の金額によって入札します。

令 和 年 月 日

国立大学法人帯広畜産大学 殿

競争加入者 (住所)

(氏名)

⑩

別紙2【代理人が入札する場合】

入 札 書

賃貸借物品名 農学情報基盤センターコンピュータシステム一式

入 札 金 額 月 額 金 円也

国立大学法人帯広畜産大学役務請負契約基準を熟知し、仕様書に従って上記の物品を賃貸借するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記の金額によって入札します。

令 和 年 月 日

国立大学法人帯広畜産大学 殿

競争加入者 (住所)

(氏名)

代 理 人 (氏名)

印

別紙2【復代理人が入札する場合】

入 札 書

賃貸借物品名 農学情報基盤センターコンピュータシステム一式

入 札 金 額 月 額 金 円也

国立大学法人帯広畜産大学役務請負契約基準を熟知し、仕様書に従って上記の物品を賃貸借するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記の金額によって入札します。

令 和 年 月 日

国立大学法人帯広畜産大学 殿

競争加入者 (住所)

(氏名)

復代理人 (氏名)

Ⓔ

別紙3 【社員等が入札のつど競争加入者の代理人となる場合】

委 任 状

令和 年 月 日

国立大学法人帯広畜産大学 殿

委任者（競争加入者）（住所）

（氏名）

⑩

私は、 \_\_\_\_\_ を代理人と定め、下記は一切の権限を委任します。

記

令和3年8月16日帯広畜産大学において行われる農学情報基盤センターコンピュータシステム一式の一般競争入札に関する件

受任者（代理人）使用印鑑





# 委 任 状

令和 年 月 日

国立大学法人帯広畜産大学 殿

委任者（競争加入者）（住所）

（氏名） ⑩

私は、下記の者を代理人と定め、令和3年8月16日帯広畜産大学において行われる農学情報基盤センターコンピュータシステム一式の一般競争入札に関して、下記の一切の権限を委任します。

## 記

受任者（代理人）（住所）

（氏名）

### 委 任 事 項

- 1 入札及び見積りに関する件
- 2 契約締結に関する件
- 3 入札保証金及び契約保証金の納付及び還付に関する件
- 4 契約物品の納入及び取下げに関する件
- 5 契約代金の請求及び受領に関する件
- 6 復代理人の選任に関する件

受任者（代理人）使用印鑑



## 委 任 状

令和 年 月 日

国立大学法人帯広畜産大学 殿

委任者（競争加入者の代理人）（住所）

（氏名）

私は、 \_\_\_\_\_ を \_\_\_\_\_（競争加入者）の復代理人と定め、下記の一切の権限を委任します。

### 記

令和3年8月16日帯広畜産大学において行われる農学情報基盤センターコンピュータシステム一式の一般競争入札に関する件

受任者（競争加入者の復代理人）使用印鑑

